

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションデジタルマーケティング	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	岡本典子、中村仁美、多田晋平	学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	今後ファッション業界に必要なスキルとなるAIの活用についての基本的な活用方法を理解し利用することで実際の仕事効率化を図れる人材を育成する						
到達目標	AIの活用例を知り、グループで課題発見から検証までを行う						
授業計画・内容							
第1週	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の目的・概要 ・世の中に浸透しつつあるテクノロジー 						
第2週	<ul style="list-style-type: none"> ・ChatGPTで記事制作 						
第3週	<ul style="list-style-type: none"> ・制作した記事の発表 						
第4週	<ul style="list-style-type: none"> ・データ・ファクトフルネスの重要性 ・データ内容と課題の説明 						
第5週	<ul style="list-style-type: none"> ・トレンドリサーチ (hashtag/google trend) 						
第6週	<ul style="list-style-type: none"> ・トレンドリサーチの発表 ・人の「感性」はどこから来るのか？ 						
第7週	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけたトレンドを企画に仕上げるには 						
第8週	<ul style="list-style-type: none"> ・トレンドリサーチ / ChatGPTを活用した企画 						
第9週	<ul style="list-style-type: none"> ・トレンドリサーチ / ChatGPTを活用した企画 						
第10週	<ul style="list-style-type: none"> ・企画の発表 ・画像生成AIとは 						
第11週	<ul style="list-style-type: none"> ・画像生成AIでデザイン 						
第12週	<ul style="list-style-type: none"> ・画像生成AIでデザイン 						
第13週	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の発表 						
第14週	<ul style="list-style-type: none"> ・人の心に刺さるプレゼンテーションを学ぶ 						
第15週	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ 						
評価方法	作品発表の内容やプレゼンの内容により評価を行う						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ビジュアルアップワーク		学科名	ファッション学科		授業方法	実習
担当教員	名古 玲央/MIKI		学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業内容	8月の田町ファッションマーケット、2月の卒業制作ショー、そしてイベント参加でのファッションショーに向けて、ウォーキング、ポージング、ショーの構成を指導。服のテイストに合わせたウォーキング、ポージング、ショーの表現、見せ方、表情の作り方など、様々なバリエーションがある事、人前で表現する事、発言する事、イベントを作り上げる中で自分から気づき動ける人間になるために、学べる内容にします。						
到達目標	社会に出て働くこと、自分の目標を掲げて努力すること、達成した時の楽しさ(達成感)、チームワークの大切さ、自分の意見や考えが上手く表現でき伝えられるような人間に指導していきたいと思えます。						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介(MIKI)		第16週	トレンドヘアアレンジ(MIKI)			
第2週	各々の自己紹介とウォーキングの基礎(玲央)		第17週	ファッションショー構成プランを作る(玲央)			
第3週	メイクのベース作り(MIKI)		第18週	卒業展のヘアメイクを考える(MIKI)			
第4週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第19週	ファッションショー構成をみんなの前で発表(玲央)			
第5週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)		第20週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第21週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第7週	ウォーキング、ポージング応用1(玲央)		第22週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第8週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第23週	卒業制作ショーに向けて練習(玲央)			
第9週	ウォーキング、ポージング応用2(玲央)		第24週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)		第25週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第11週	ウォーキング復習(玲央)		第26週	卒業展に向けてのヘアメイク(MIKI)			
第12週	ファッションショーの構成について(玲央)		第27週	卒業制作ショーに向けてリハーサル(玲央)			
第13週	田町ファッションマーケット準備		第28週	卒業展準備			
第14週	田町ファッションマーケット準備		第29週	卒業展準備			
第15週	田町ファッションマーケットリハーサル		第30週	卒業展準備			
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価						
教科書 教材など							
実務経験	ファッションショーモデル、モデル育成10年以上(玲央)/コレクションヘアメイク・ブライダルヘアメイク・ヘアメイク講師10年以上(MIKI)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	イベントディレクション		学科名	ファッション学科		授業方法	実習
担当教員	多田 晋平		学年・学期	2年・通年	時間数	105 時間	必須・選択
授業概要 授業内容	<p>前期に田町ファッションマーケット、後期に卒業展ファッションショーの企画と構成デザインを実践で行うことで、行動力とスケジュール管理能力を養う。</p> <p>仕事の役割分担を決め、グループワークで課題解決を進めていく。</p>						
到達目標	各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。イベントをスムーズに執り行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	企画概要説明・オリエンテーション		第16週	ファッション企画準備①			
第2週	ファッションコレクション企画の構成説明		第17週	ファッション企画準備②			
第3週	業界研究①		第18週	音響編集			
第4週	業界研究②		第19週	ステージ構成決め			
第5週	アイテム研究①		第20週	ファッション企画準備③			
第6週	アイテム研究②		第21週	活動報告プレゼン			
第7週	アイテム研究プレゼン		第22週	ファッション企画準備④			
第8週	トレンド研究①		第23週	ファッション企画準備⑤			
第9週	トレンド研究②		第24週	ファッション企画準備⑥			
第10週	ファッション企画準備①		第25週	活動報告プレゼン			
第11週	ファッション企画準備②		第26週	ファッション企画準備⑦			
第12週	ファッション企画準備③		第27週	ファッション企画準備⑧			
第13週	ファッション企画準備④		第28週	ファッション企画準備⑨			
第14週	ファッション企画準備⑤		第29週	ファッション企画準備⑩			
第15週	企画発表		第30週	企画発表			
評価方法	出席率、製作・発表内容、授業態度から評価を行う。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブランドプロデュース(企画)	学科名	ファッション学科			授業方法		実習	
担当教員	越智 輝佳	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須		
授業概要・授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。								
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授業。								
授業計画・内容									
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います						
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います						
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。								
教科書教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。								
実務経験	アパレル営業、企画MD実務10年以上					実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ブランドプロデュース(製作)	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	藤原 里栄、中村 仁美	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。						
到達目標	技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授業。						
授業計画・内容							
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づいて行います	第16週	ブランドプロデュース16 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づいて行います	第17週	ブランドプロデュース17 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づいて行います	第18週	ブランドプロデュース18 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づいて行います	第19週	ブランドプロデュース19 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づいて行います	第20週	ブランドプロデュース20 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づいて行います	第21週	ブランドプロデュース21 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づいて行います	第22週	ブランドプロデュース22 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づいて行います	第23週	ブランドプロデュース23 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づいて行います	第24週	ブランドプロデュース24 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基づいて行います	第25週	ブランドプロデュース25 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基づいて行います	第26週	ブランドプロデュース26 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基づいて行います	第27週	ブランドプロデュース27 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基づいて行います	第28週	ブランドプロデュース28 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基づいて行います	第29週	ブランドプロデュース29 ※オリジナル教材に基づいて行います				
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基づいて行います	第30週	ブランドプロデュース30 ※オリジナル教材に基づいて行います				
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。						
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションゼミ	学科名	ファッション学科			授業方法		実習	
担当教員	伊木 ゆみ	学年・学期	2年・通年	時間数	75 時間	必須・選択	必須		
授業概要 ・ 授業内容	企画立案、プレゼン演習、 産学連携による学外への企画プレゼン、卒業製作展での企画発表、 廃棄デニムのアップサイクルファッションショー作品製作								
到達目標	企画立案、発表、フィードバックを繰り返し行うことにより、プレゼン力を養う。								
授業計画・内容									
第1週	オリエンテーション／プレゼンワーク企画			第16週	ピッチコンテストプレゼン課題ワーク				
第2週	ワーク発表			第17週	ピッチコンテストプレゼン課題ワーク				
第3週	プレゼン課題ワーク			第18週	ピッチコンテストプレゼン課題ワーク				
第4週	プレゼン課題ワーク			第19週	発表、フィードバック、選抜				
第5週	プレゼン課題ワーク			第20週	ピッチコンテストプレゼン修正				
第6週	プレゼン課題ワーク			第21週	ピッチコンテストプレゼン修正				
第7週	プレゼン課題発表			第22週	ピッチコンテストプレゼン発表				
第8週	産学連携プレゼン課題ワーク			第23週	卒業製作企画プレゼン課題ワーク				
第9週	産学連携プレゼン課題ワーク			第24週	卒業製作企画プレゼン課題ワーク				
第10週	産学連携プレゼン発表			第25週	卒業製作企画プレゼン課題ワーク				
第11週	産学連携プレゼン修正			第26週	中間発表				
第12週	産学連携プレゼン修正			第27週	卒業製作企画プレゼン課題修正				
第13週	産学連携プレゼン修正発表			第28週	修正発表				
第14週	産学連携プレゼン修正			第29週	プレゼン準備				
第15週	産学連携プレゼン最終発表			第30週	リハーサル				
評価方法	課題提出、出席状況、授業態度								
教科書 教材など									
実務経験	アパレル企業デザイナーとして14年の経験					実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	作品製作実習	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	多田/田邊/藤原	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須
授業概要 授業内容	<p>前期に田町ファッションマーケット、後期に卒業展ファッションショーに向けての制作活動を行い、イベントに向けて集団で取り組む行動力とスケジュール管理能力を養う。</p> <p>仕事の役割分担を決め、グループワークで課題解決を進めていく。</p>						
到達目標	各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。イベントをスムーズに執り行うことができる。						
授業計画・内容							
第1週	企画概要説明・オリエンテーション	第16週	企画概要説明・オリエンテーション				
第2週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第17週	卒業展に向けた制作活動				
第3週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第18週	卒業展に向けた制作活動				
第4週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第19週	卒業展に向けた制作活動				
第5週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第20週	卒業展に向けた制作活動				
第6週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第21週	卒業展に向けた制作活動				
第7週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第22週	卒業展に向けた制作活動				
第8週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第23週	卒業展に向けた制作活動				
第9週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第24週	卒業展に向けた制作活動				
第10週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第25週	卒業展に向けた制作活動				
第11週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第26週	卒業展に向けた制作活動				
第12週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第27週	卒業展に向けた制作活動				
第13週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第28週	卒業展に向けた制作活動				
第14週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第29週	卒業展に向けた制作活動				
第15週	田町ファッションマーケットに向けた制作活動	第30週	卒業展に向けた制作活動				
評価方法	出席率、制作・活動内容、授業態度から評価を行う。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	EC・プロモーション戦略Ⅱ	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	高瀬 修	学年・学期	2年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	オンラインショップの運営に必要な基礎知識とネットリテラシーの習得、SNSでの戦略的な発信の実践						
到達目標	2年時に実際にオンラインショップを運営できるまでのWEBの基礎知識を身に着ける						
授業計画・内容							
第1週	ECの運営体制の決定	第16週	田町の集客分析				
第2週	サイトの外装の変更	第17週	課題の抽出				
第3週	商品のUP作業	第18週	サイト集客への取り組み				
第4週	結果の検証①	第19週	サイト集客への取り組み				
第5週	ブログの実践①	第20週	サイト集客への取り組み				
第6週	ブログの実践②	第21週	サイトの見直し				
第7週	ブログの実践③	第22週	サイトの改修				
第8週	コーディネート投稿の作成①	第23週	卒業展へ向けてのページ作り				
第9週	コーディネート投稿の作成②	第24週	卒業展へ向けてのページ作り				
第10週	コーディネート投稿の作成③	第25週	卒業展へ向けてのページ作り				
第11週	田町プロモーション 企画①	第26週	卒業展へ向けてのページ作り				
第12週	田町プロモーション 企画②	第27週	卒業展へ向けてのページ作り				
第13週	田町プロモーション ①	第28週	卒業展へ向けてのページ作り				
第14週	田町プロモーション ②	第29週	卒業展へ向けてのページ作り				
第15週	田町プロモーション ③	第30週	卒業展へ向けてのページ作り				
評価方法	サイトの集客データを参考にクラス全体の評価と、そこへの貢献度で各自を評価します。						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ファッションビジネス	学科名	ファッション学科			授業方法	講義
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要・授業内容	業界人に必要なビジネス知識・ビジネスマナーの授業を行う。 また、就職活動に向けた内容も併せて行い、ファッション業界に入るまでに身に付けておくべき内容に特化して行う。						
到達目標	業界には入ってから活かせる知識とマナーを習得する。						
授業計画・内容							
第1週	ビジネス知識、ビジネスマナーについて						
第2週	名刺交換						
第3週	あいさつとお辞儀						
第4週	席次と贈答						
第5週	自己PR						
第6週	自己PR						
第7週	プレゼン発表						
第8週	ビジネス文書						
第9週	ビジネス文書						
第10週	ビジネス文書						
第11週	ビジネスマナー						
第12週	ビジネスマナー						
第13週	ビジネスマナー						
第14週	プレゼン発表						
第15週	まとめ						
評価方法	プレゼン発表、出席率、授業態度						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	作品表現(グラフィックデザイン)	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	新里 郁生	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要	1年時に学んだ知識を基に年間2冊の冊子(フリーペーパー)を完成させる。						
授業内容	制作をするだけでなく、リーダーや副リーダーを中心にミーティングを重ねながら、自主的に内容を決め作業内容を割り振り、スケジュール通り完成させていく。						
到達目標	春夏と秋冬にそれぞれ配布するフリーペーパー制作に向けての準備+制作。 具体的には、台割を作成しページごとの内容や入れる写真、全体のページの流れを考えた上で、紙面にデザインを落とし込む。						
授業計画・内容							
第1週	春夏冊子(田町FSM用)以下同:オリエン[0419]	第16週	秋冬冊子(FS用)以下同:オリエン[1004]				
第2週	内容ページ分担MTG[0426]	第17週	内容ページ分担MTG[1011]				
第3週	内容ページ分担MTG[0510]	第18週	内容ページ分担MTG[1018]				
第4週	内容・ページ分担決定[0517]	第19週	内容・ページ分担決定[1025]				
第5週	絵コンテ作成[0524]	第20週	休講予定[1101]／絵コンテ作成				
第6週	絵コンテチェック[0531]	第21週	絵コンテチェック[1108]				
第7週	制作開始[0507]	第22週	制作開始[1115]				
第8週	制作[0514]	第23週	制作[1122]				
第9週	制作[0521]	第24週	制作[1129]				
第10週	進行状況確認[0528]	第25週	進行状況確認[1206]				
第11週	提出[0705]	第26週	提出[1220]				
第12週	最終チェック→修正[0712]	第27週	最終チェック→修正[0110]				
第13週	修正後→入稿データ作成[0718]	第28週	修正後→入稿データ作成[0117]				
第14週	予備日[0719]	第29週	予備日[0124]				
第15週	予備日[0802]	第30週	予備日[0131]／1213休講予定分振替				
評価方法	出席率と課題内容で評価。						
教科書教材など	過去のフリーペーパーや雑誌を参考にするので不要です。						
実務経験	グラフィックデザイナー歴25年以上				実務経験のある教員による授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	フォトテクニックⅡ	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	行田 雅	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:写真撮影とphotoshopの実践。各自オリジナルの作品を目標とする。						
到達目標	カメラとphotoshopの機能を使いこなしてスタイリング写真や商品写真の作品を作成。						
授業計画・内容							
第1週	photoshopと写真撮影の実践1オリジナルに教材に基づいた授業。	第16週	photoshopと写真撮影の実践16オリジナルに教材に基づいた授業。				
第2週	photoshopと写真撮影の実践2オリジナルに教材に基づいた授業。	第17週	photoshopと写真撮影の実践17オリジナルに教材に基づいた授業。				
第3週	photoshopと写真撮影の実践3オリジナルに教材に基づいた授業。	第18週	photoshopと写真撮影の実践18オリジナルに教材に基づいた授業。				
第4週	photoshopと写真撮影の実践4オリジナルに教材に基づいた授業。	第19週	photoshopと写真撮影の実践19オリジナルに教材に基づいた授業。				
第5週	photoshopと写真撮影の実践5オリジナルに教材に基づいた授業。	第20週	photoshopと写真撮影の実践20オリジナルに教材に基づいた授業。				
第6週	photoshopと写真撮影の実践6オリジナルに教材に基づいた授業。	第21週	photoshopと写真撮影の実践21オリジナルに教材に基づいた授業。				
第7週	photoshopと写真撮影の実践7オリジナルに教材に基づいた授業。	第22週	photoshopと写真撮影の実践22オリジナルに教材に基づいた授業。				
第8週	photoshopと写真撮影の実践8オリジナルに教材に基づいた授業。	第23週	photoshopと写真撮影の実践23オリジナルに教材に基づいた授業。				
第9週	photoshopと写真撮影の実践9オリジナルに教材に基づいた授業。	第24週	photoshopと写真撮影の実践24オリジナルに教材に基づいた授業。				
第10週	photoshopと写真撮影の実践10オリジナルに教材に基づいた授業。	第25週	photoshopと写真撮影の実践25オリジナルに教材に基づいた授業。				
第11週	photoshopと写真撮影の実践11オリジナルに教材に基づいた授業。	第26週	photoshopと写真撮影の実践26オリジナルに教材に基づいた授業。				
第12週	photoshopと写真撮影の実践12オリジナルに教材に基づいた授業。	第27週	photoshopと写真撮影の実践27オリジナルに教材に基づいた授業。				
第13週	photoshopと写真撮影の実践13オリジナルに教材に基づいた授業。	第28週	photoshopと写真撮影の実践28オリジナルに教材に基づいた授業。				
第14週	photoshopと写真撮影の実践14オリジナルに教材に基づいた授業。	第29週	photoshopと写真撮影の実践29オリジナルに教材に基づいた授業。				
第15週	photoshopと写真撮影の実践15オリジナルに教材に基づいた授業。	第30週	photoshopと写真撮影の実践30オリジナルに教材に基づいた授業。				
評価方法	出席率と提出物を授業態度で評価していきます。						
教科書 教材など	オリジナルの教材を作成し、それに基づいて授業を行います。						
実務経験	カメラマンとphotoshop使用歴13年。(人物や商品を撮影。)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	コーディネート演習		学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	中村 仁美		学年・学期	2年・通年	時間数	45 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	スタイリストとしてパーソナルに合わせた商品提案や、スタイリング提案ができる知識・技術を学ぶ。トレンドやテーマに沿ったコーディネートを組み、テクニックを磨いていく。							
到達目標	骨格タイプ別に似合うもの、パーソナルカラーに似合うものを理解し、パーソナルに合ったスタイリングコーディネート提案ができるようになる。							
授業計画・内容								
第1週	パーソナルカラーについて			第16週	スタイリング練習			
第2週	パーソナルスタイリングについて			第17週	スタイリング練習			
第3週	骨格診断について			第18週	スタイリング練習			
第4週	顔タイプ診断について			第19週	スタイリング練習			
第5週	スタイリングポイントについて			第20週	スタイリング練習			
第6週	トレンド情報について			第21週	スタイリング練習			
第7週	スタイリング練習			第22週	スタイリング練習			
第8週	スタイリング練習			第23週	スタイリング練習			
第9週	スタイリング練習			第24週	スタイリング練習			
第10週	スタイリング練習			第25週	スタイリング練習			
第11週	スタイリング練習			第26週	スタイリング練習			
第12週	スタイリング練習			第27週	スタイリング練習			
第13週	スタイリング練習			第28週	スタイリング練習			
第14週	スタイリング練習			第29週	スタイリング練習			
第15週	スタイリング練習			第30週	まとめ			
評価方法	出欠状況、授業態度、課題点を考慮して成績を評価する。							
教科書 教材など								
実務経験	デザイナー実務経験9年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	VMD演習	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	多田 晋平	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	ショップスタイリストに必要な商品ディスプレイ力を養う。 校内イベントや校外イベントに向けたVMD活動を行い、業界に入ってから必要となる実践的なディスプレイ力を身につける。						
到達目標	ショップスタイリストになり、VMDを任されるための知識・技術を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	VMDとは	第16週	ディスプレイの応用知識				
第2週	ディスプレイの基礎知識	第17週	ディスプレイの応用知識				
第3週	ディスプレイの基礎知識	第18週	ディスプレイの応用知識				
第4週	ディスプレイの基礎知識	第19週	ディスプレイの応用知識				
第5週	ディスプレイの基礎知識	第20週	校外出店ディスプレイ				
第6週	ディスプレイ実践練習	第21週	校外出店ディスプレイ				
第7週	ディスプレイ実践練習	第22週	校外出店ディスプレイ				
第8週	ディスプレイ実践練習	第23週	校外出店ディスプレイ				
第9週	ディスプレイ実践練習	第24週	校外出店ディスプレイ振り返り				
第10週	田町ファッションマーケットディスプレイ	第25週	卒業展に向けたディスプレイ準備				
第11週	田町ファッションマーケットディスプレイ	第26週	卒業展に向けたディスプレイ準備				
第12週	田町ファッションマーケットディスプレイ	第27週	卒業展に向けたディスプレイ準備				
第13週	田町ファッションマーケットディスプレイ	第28週	卒業展に向けたディスプレイ準備				
第14週	田町ファッションマーケットディスプレイ	第29週	卒業展に向けたディスプレイ準備				
第15週	前期まとめ	第30週	後期まとめ				
評価方法	出席率、活動内容、授業態度から評価を行う。						
教科書 教材など							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年					実務経験のある教員による 授業科目	✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	ショッププロモーション	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	高瀬 修	学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	ショップスタッフとして、接客以外のスキルと知識の習得。						
到達目標	企業への就職後に接客だけしかできないスタッフではなく、接客も出来るスタッフへの基礎的な考え方 キャリアデザインの為の考え方を身につける						
授業計画・内容							
第1週	ショップスタッフに求められる人物像	第16週	抽象化について				
第2週	3年後の明確な目標設定①	第17週	抽象化トレーニング①				
第3週	3年後の明確な目標設定②	第18週	抽象化トレーニング②				
第4週	マーケティングの基礎知識	第19週	抽象化トレーニング③				
第5週	4P・4C分析	第20週	スピーチ発表会				
第6週	ケーススタディ4P・4C分析	第21週	スピーチ発表会				
第7週	ケーススタディ4P・4C分析	第22週	行動経済学の基礎知識				
第8週	ケーススタディ発表	第23週	行動経済学の基礎知識				
第9週	市場調査 イオン岡山へのリサーチ	第24週	行動経済学の基礎知識				
第10週	STP分析	第25週	フィールドワーク(行動経済学)リサーチ				
第11週	セグメンテーション分析	第26週	フィールドワーク発表会				
第12週	競合との差別化について	第27週	チームビルディングについて				
第13週	ケーススタディSTP分析	第28週	いろいろなリーダー像				
第14週	ケーススタディSTP分析	第29週	PM機能				
第15週	ケーススタディ発表	第30週	出世に必要な考え方				
評価方法	出席実績5割、ワークの提出内容2.5割、SNSの運用実績2.5割						
教科書 教材など							
実務経験						実務経験のある教員による 授業科目	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	接客コミュニケーション		学科名	ファッション学科		授業方法	実習	
担当教員	多田 晋平		学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要・ 授業内容	販売員を目指す上で、基礎的な知識と技術を養うための授業とする。販売員に必要な「お客様の立場に立つ」目線を伸ばすために、ニーズの把握・分析や商品提案の内容を深堀していく。							
到達目標	業界に入る前に、店頭に立つうえでの基礎的な技術を身につける。また、販売員として必要な「お客様の立場に立った目線」を身につける。							
授業計画・内容								
第1週	接客コミュニケーション授業説明		第16週	後期授業内容説明				
第2週	あいさつについて		第17週	プレゼンテーションについて				
第3週	表情・立ち振る舞いについて		第18週	プレゼンテーション活動				
第4週	表情・立ち振る舞いについて		第19週	プレゼンテーション活動				
第5週	アプローチについて		第20週	プレゼンテーション発表				
第6週	アプローチの種類		第21週	プレゼンテーションフィードバック				
第7週	アプローチ分析		第22週	提案準備と分析				
第8週	アプローチ分析 発表		第23週	提案準備と分析				
第9週	アプローチ分析 フィードバック		第24週	提案準備と分析				
第10週	ニーズ把握と分析		第25週	商品提案				
第11週	ニーズ把握と分析		第26週	商品提案				
第12週	ニーズ把握と分析		第27週	商品提案				
第13週	クロージングについて		第28週	商品提案 プレゼン発表				
第14週	レジ対応について		第29週	商品提案 フィードバック				
第15週	前期まとめ		第30週	後期まとめ				
評価方法	出席率、プレゼン内容・提案内容、授業態度により評価を行う							
教科書 教材など	前職で使用していた新人接客マニュアル							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、内、店長経験6年				実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	サンプルメイキング	学科名	ファッション学科			授業方法	実習
担当教員	岡本 典子	学年・学期	2年・通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択
授業概要	裏地付きアイテムの構造を理解し、イメージしたデザインを形にしていく知識と技術を身に付ける						
授業内容	工業用ミシンを使用し、実習形式で各アイテムパーツの部分縫いをマスターし、アイテムの縫製を行う。						
到達目標	<p>パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことが出来る。</p> <p>企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。</p>						
授業計画・内容							
第1週	ワンピース 裁断	第16週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第2週	ワンピース 縫製	第17週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第3週	ワンピース 縫製	第18週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第4週	ワンピース 縫製	第19週	ファッションコレクション創作作品製作 (仮縫い/フィッティング/補正)				
第5週	ワンピース 縫製	第20週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第6週	ワンピース 縫製	第21週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第7週	ワンピース 仕上げ	第22週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第8週	テーラードジャケット 裁断/芯張	第23週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第9週	テーラードジャケット 身頃の縫製/くせ取り	第24週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第10週	テーラードジャケット ポケット縫製	第25週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第11週	テーラードジャケット 袖の縫製	第26週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第12週	テーラードジャケット 衿の縫製	第27週	ファッションコレクション創作作品製作 (裁断/本縫い)				
第13週	テーラードジャケット 裏地の縫製	第28週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第14週	テーラードジャケット 組み立て	第29週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
第15週	テーラードジャケット 仕上げ	第30週	ファッションコレクション創作作品製作 (本縫い/装飾/仕上げ)				
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業態度を総合的に評価						
教科書 教材など	縫製機器、洋裁道具一式、オリジナルの工業用パターン、縫製工程表を使用 部分縫いではシーチングを使用、本縫いにはデザインに合わせた素材を使用						
実務経験	縫製指導実務経験5年以上					実務経験のある教員による 授業科目	
	✓						

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	パターンプロダクト演習	学科名	ファッション学科			授業方法	演習
担当教員	藤原里栄	学年・学期	2年・通年	時間数	75 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	<p>アパレル生産に関わるサンプル作成から量産までの作業工程を理解し、仕様書とパターンの連携や縫製工程につながる量産パターンを作成する。CADを使用し、1年時の基礎知識から応用知識へと理解を深める。</p> <p>オリジナルデニムのパターンを作成し、フィッティング、補正、サンプル依頼のできるパターンを作成して縫製工場へ依頼する。</p>						
到達目標	<p>量産パターンへの作成工程を理解し、寸法修正・デニムパターンの縮率入れのCADの操作を理解する。着用者にあつたシルエット・サイズ出しをし、オリジナルデニムの完成度を上げる。トップス、ボトムスの仕様書の作成を使用を理解しながら、作成できるようになる。そして製品の素材やデザインに応じた仕様を考え、作品制作ができるように理解を深める。</p>						
授業計画・内容							
第1週	半袖シャツパターン(CAD)①	第16週	ファッションショーパターン③				
第2週	半袖シャツパターン(CAD)②	第17週	ファッションショーパターン④				
第3週	仕様による縫い代の付け方	第18週	ファッションショーパターン⑤				
第4週	ジーンズの採寸・各部名称・性質	第19週	シャツパターンメイキング①				
第5週	ジーンズのサイズグレーディング	第20週	シャツパターンメイキング②				
第6週	ジーンズの縮率の入れ方 / 縮率とは？	第21週	シャツパターンメイキング③				
第7週	オリジナルジーンズパターンメイキング①	第22週	シャツパターンチェック / 書き出し①				
第8週	オリジナルジーンズパターンメイキング②	第23週	シャツパターンチェック / 書き出し①				
第9週	パターンチェック / 書き出し方法	第24週	ステンカラーコート①				
第10週	オリジナルパターン修正 / 書き出し①	第25週	ステンカラーコート②				
第11週	オリジナルパターン修正 / 書き出し②	第26週	ステンカラーコート③				
第12週	ファッションショーパターン①	第27週	リブジャケット①				
第13週	ファッションショーパターン②	第28週	リブジャケット②				
第14週	パターンメイキング前期テスト	第29週	パターンメイキング後期テスト				
第15週	パターンメイキングテスト振り返り	第30週	パターンメイキングテスト振り返り				
評価方法	課題提出(40%) / テスト(40%) / 授業態度・出席(20%)						
教科書 教材など	誌上・パターン塾「トップス編」 / 誌上・パターン塾「ジャケット&コート編」						
実務経験	カジュアル製品生産兼パターンナー歴10年以上				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	企画書/仕様書演習		学科名	ファッション学科		授業方法	演習	
担当教員	伊木ゆみ		学年・学期	2年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択
授業概要 ・ 授業内容	アイテムのデザインからハンガーイラスト、仕様図をIllustratorで作成、縫製仕様書、加工指示、付属表をExcelで作成、サンプル検品演習。							
到達目標	Illustrator、Excelによる加工指図の作成ができるようになる。							
授業計画・内容								
第1週	アパレルメーカーの企画における加工指図について		第16週	シャツ仕様書作成				
第2週	ジーンズデザイン		第17週	シャツ仕様書作成				
第3週	ジーンズハンガーイラスト作成		第18週	シャツ検品演習				
第4週	ジーンズ仕様書作成		第19週	カットソーデザイン・素材について				
第5週	ジーンズ仕様書作成		第20週	カットソーハンガーイラスト作成				
第6週	ジーンズ仕様書作成		第21週	カットソーハンガーイラスト作成				
第7週	ジーンズ仕様書作成		第22週	カットソー仕様書作成				
第8週	ジーンズ着色デザイン画作成		第23週	カットソー仕様書作成				
第9週	ジーンズ加工指示書作成		第24週	カットソー仕様書作成				
第10週	シャツデザイン・素材について		第25週	カットソー仕様書作成				
第11週	ハンガーイラスト作成		第26週	カットソー検品演習				
第12週	ハンガーイラスト作成		第27週	ジーンズまとめ、仕上げ工程				
第13週	シャツ仕様書作成		第28週	ジーンズまとめ、仕上げ工程				
第14週	シャツ仕様書作成		第29週	ジーンズ検品演習、修正				
第15週	夏季休暇課題デザイン分析シート		第30週	まとめ				
評価方法	課題提出、出席状況、授業態度							
教科書 教材など								
実務経験	アパレル企業デザイナーとして14年の経験				実務経験のある教員による 授業科目		✓	

2024年度 授業計画(シラバス)

科目名	クリエイティブデザイン	学科名	ファッション学科			授業方法		演習	
担当教員	田辺 幸子	学年・学期	2年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須	必須選択	選択
授業概要・授業内容	<p>・ファッションイラストによる情報伝達向上のためのイラスト力と表現力の上達。 ・自分のスタイルをデザイン表現できるようになる。または、必要とされるデザインを発想し表現できるようになる。 授業は実技形式。毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊として捉える練習)で時間内に1体以上必ず描くといったような繰り返し練習を入れながら実技を学ぶ。 基本的な描き方やデザインの出し方、着色の仕方など講義で説明しながら実践で更なる上達を図る。同時にファッション業界におけるイラストの重要性や設計としてのアパレル量産のデザインの理解度を高める。 他、芸術としてのデザイン(コンテストやファッションショー)も学び、コンテストの入賞を目指す。</p>								
到達目標	イメージとデザイン出しの感性を高め、イラスト力・CGテクニックも強化する。 学内コンテストで入選をねらう。 各コンテスト作品の作成 → 入選をねらう。								
授業計画・内容									
第1週	・10分間クロッキー メンズのプロポーション、8等身練習・メンズの着装(スーツ/ジャケット・シャツ・パンツ)								
第2週	・10分間クロッキー 革のデザインコンテスト(デザイン出し→完成)・未完成は連休中課題								
第3週	・10分間クロッキー 【課題:自分のブランドを立ち上げる】・フローチャートで企画の流れを再確認→調査分析 * ターゲット分析: どのようなブランドにしたいかターゲット分析表(ペルソナ)作成								
第4週	・10分間クロッキー 【課題:自分のブランドを立ち上げる】 * ターゲット分析: どのようなブランドにしたいかターゲット分析表(ペルソナ)作成仕上げ								
第5週	・10分間クロッキー 【課題:自分のブランドを立ち上げる】 * デザインイメージMAPの作成 → ターゲット企画に沿い、素材を集めまとめる								
第6週	・10分間クロッキー 【課題:自分のブランドを立ち上げる】 * デザインイメージMAPの作成 → 仕上げ * メインのイメージデザイン画の作成(メインアイテムの着装)								
第7週	・10分間クロッキー 【課題:自分のブランドを立ち上げる】 * メインのイメージデザイン画の作成(メインアイテムの着装) → 完成								
第8週	・10分間クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト デザイン出し								
第9週	・10分間クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト デザイン画仕上げ								
第10週	・10分間クロッキー 【商品構成】* アイテム企画(商品アイテムバリエーション)デザイン出しCG								
第11週	・10分間クロッキー 【商品構成】* アイテム企画(商品アイテムバリエーション)デザインを表にまとめる								
第12週	・10分間クロッキー 【商品構成】* アイテム出した商品を着装したファッションイラストを3体(魅せるファッションイラストとして背景を含め画面構成を考える)								
第13週	・10分間クロッキー 【商品構成】* アイテム出した商品を着装したファッションイラストを3体仕上げ								
第14週	・10分間クロッキー 【商品構成】* アイテム出し・デザイン画 総仕上げ								
第15週	・10分間クロッキー 【商品構成】* アイテム出し・デザイン画 総仕上げ パネル作成								
評価方法	提出物・授業取り組み内容・理解度を考慮して成績を評価する。 ※ 評価目安 → 提出物(各10点 + 展示用30点)・他、授業取り組み内容								
教科書教材など	ファッションデザイン画ビギナーズ超速マスター・ファッションデザインテクニック・ファッションデザインアーカイブ(高村是州 著/グラフィック社) 新・ファッションデザイン画テクニック(渡辺直樹 著/グラフィック社) 文化ファッション大系 ファッションデザイン画・服飾デザイン(文化服装学院編) Illustrator / 操作とデザインの教科書(技術評論社)								
実務経験	アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画					実務経験のある教員による 授業科目			✓